

介護支援専門員とリハビリテーション専門職との 協働促進について

平成30年の介護報酬改定の動向を踏まえながら、今、介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働に関して再考する。

定員
300人
(先着順)

平成30年 **2月18日** (日)

9時30分～12時30分

会 場：ホテルニューカーリーナ

(岩手県盛岡市菜園2-3-7 電話：019-625-2222)

対象者：介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

参加費：各主催者協会の会員無料・非会員1,000円

※介護支援専門員の参加者には受付にて参加証明書を配布します。

特別講演：

「平成30年介護報酬改定を見据えた、地域包括ケアシステムにおける
介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働」

講師：埼玉県立大学大学院 兼 研究開発センター教授 川越雅弘 氏

シンポジウム：

地域包括ケアシステムにおける

介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働の実態

主催

2017年度 訪問リハビリテーションフォーラム partⅡ プログラム

総合司会：日本介護支援専門員協会 岩手県支部 役員

1. 開会式 (9 : 3 0 ~ 9 : 4 0)
 開会挨拶： (一社)日本言語聴覚士協会 会長 深浦順一
 (一社)日本介護支援専門員協会 会長 柴口里則
2. 特別講演 (9 : 4 0 ~ 1 0 : 4 0) 座長:(公社)日本理学療法士協会 副会長 斉藤秀之
 「平成30年介護報酬改定を見据えた、
 地域包括ケアシステムにおける介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働」
 講師:埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究所 兼 研究開発センター教授 川越雅弘 氏
3. シンポジウム (1 0 : 5 0 ~ 1 2 : 1 5)
 司会:(一社)日本介護支援専門員協会 岩手県支部長 神崎浩之
 座長:(一財)訪問リハビリテーション振興財団 理事 櫻田義樹
 コメンテーター:埼玉県立大学大学院 川越雅弘 氏
 「地域包括ケアシステムにおける介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働の実態」
 (1) 提言 介護支援専門員とリハビリテーション専門職との協働の実情と課題
 (一社)日本介護支援専門員協会 会長 柴口里則
 (2) 退院早期 : 訪問リハビリテーションが出来ること ~理学療法士の立場から~
 (3) 活動参加期 : 訪問リハビリテーションが出来ること ~作業療法士の立場から~
 (4) 終末期 : 訪問リハビリテーションが出来ること ~言語聴覚士の立場から~
 (5) 討論
4. 閉会式 (1 2 : 1 5 ~)
 閉会挨拶： (一社)日本作業療法士協会 副会長 山本伸一
 プログラムの詳細は(公社)日本理学療法士協会・(一社)日本作業療法士協会・(一社)日本言語聴覚士協会、
 (一財)訪問リハビリテーション振興財団ホームページでご確認ください。また、予告無く変更することがありますのでご了承ください

お申し込み

定員は先着300名 (※定員に達し次第受付を終了いたします。)

①インターネットでの申し込み：右記のQRコードまたは、下記のURLから申し込みフォームにて入力を行ってください。

②FAXでの申し込み：下記に必要事項をご記入のうえ、指定のFAX番号までお送りください。

申し込みURL：

<https://docs.google.com/forms/d/1JKNnVz9wCbe8p84c001QSzaL05LrZmxFi8pOavFDsuk/edit>



F A Xお申込用紙 (F A X 番号 : 0 3 - 5 7 6 5 - 5 1 7 7)

お名前	フリガナ	電話	
		F A X	
ご勤務先	フリガナ	所属団体	<input type="checkbox"/> 日本理学療法士協会 <input type="checkbox"/> 日本作業療法士協会 <input type="checkbox"/> 日本言語聴覚士協会 <input type="checkbox"/> 日本介護支援専門員協会 <input type="checkbox"/> 非会員
		会員番号 (会員のみ必須)	

お問い合わせメールアドレス：info@hvrpf.jp

(一財)訪問リハビリテーション振興財団 事務局 〒108-0023 東京都港区芝浦3-5-39 田町イーストウイング6階